

新型コロナウイルス感染症の院内感染（クラスター）事案の発生について
（医療法人新仁会 奈良春日病院 第3報（最終報））

医療法人新仁会 奈良春日病院の入院病棟 B において院内感染（クラスター）が発生し、濃厚接触者等に対して健康観察を行ってきましたが、当該期間が終了し、新たな感染者の発生は確認されていないことから当該院内感染（クラスター）事案は終結しました。

なお、入院病棟 A 及び入院病棟 C については、第2報（1月6日）にて院内感染事案はすでに終結していることを報告しています。

1 発生場所

医療法人新仁会 奈良春日病院 （所在地 奈良市鹿野園町1212-1）

2 感染者の概要

(1) 経緯

12月7日、入院病棟 A に勤務する職員1人の感染が判明しました。当該入院病棟の入院患者及び職員を対象に検査を行った結果、入院患者10人及び職員5人（初発感染者1人を含む）の計15人の感染を認めました。

12月12日、入院病棟 B に入院する患者1人の感染が判明しました。当該入院病棟の入院患者及び職員を対象に検査を行った結果、入院患者10人（初発感染者1人を含む）及び職員4人の計14人の感染を認めました。

12月15日、入院病棟 C に勤務する職員1人及び入院患者1人の感染が判明しました。当該入院病棟の職員及び入院患者を対象に検査を行った結果、入院患者1人（初発感染者）及び職員2人（初発感染者1人を含む）の計3人の感染を認めました。

(2) 感染者（計32人）

ア 入院患者21人（市内20人、市外1人）

【内訳】性別：男性11人、女性10人

年代：70代5人、80代9人、90代7人

イ 職員11人（市内7人、市外4人）

【内訳】性別：男性1人、女10人

職種：看護職員8人、看護補助者3人

年代：20代3人、30代2人、40代5人、70代1人

※第2報（1月6日）以降、職員2人の感染が判明しています。

3 病院の対応

・ 12月9日～

・ 感染予防策の強化、徹底及び関係場所の消毒の実施。

- ・入院病棟 A の入院患者及び職員に対し検査を実施。
- ・ 12 月 12 日～
 - ・入院病棟 B の入院患者及び職員に対し検査を実施。
- ・ 12 月 15 日～
 - ・入院病棟 C の入院患者及び職員に対し検査を実施。
- ・ 12 月 16 日～
 - ・当該病院の新規入院を中止。
- ・ 1 月 5 日～
 - ・入院病棟 A 及び入院病棟 C の新規入院を再開。
- ・ 1 月 16 日～
 - ・入院病棟 B の新規入院を再開。

4 市の対応

逐次聞き取り調査を行い、感染状況及びその対応策を協議しました。

感染症法第 16 条第 2 項による個人情報保護の観点から、個人情報については、特定されることのないよう、特段のご配慮をお願いします。また、関係者等への取材はご遠慮ください。